

# みらいにたっぴなごまごま 053のまちとまごまい



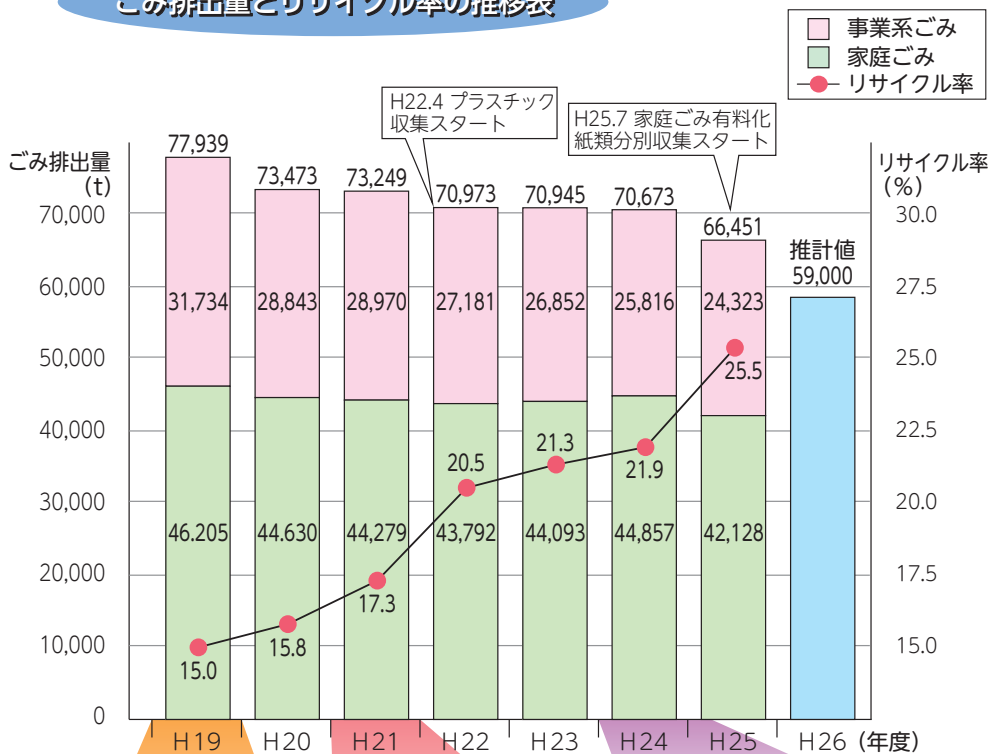
まちぐるみで考える

私たちが日常生活の豊かさを求める中で、切り離せないものの1つにごみの問題があげられます。それが原因となって、ごみ処分場の確保や、焼却の際に発生する二酸化炭素などによる地球温暖化、不法投棄による土壌汚染などが大きな社会問題となっています。

ごみを減量し、限りある資源としてリサイクルする循環型社会への転換が進められる中、本市においても、「まちぐるみで考え、まちぐるみで参加し、まちぐるみで行動する」を合言葉に、053大作戦を3度展開してきました。これまでの取り組みに対するご理解とご協力により、平成19年度と25年度を比較すると、ごみ全体排出量は1万1千488トンの減少、リサイクル率は約10%上昇しました。(下表参照) また、今年度についてもごみ排出量は大きく減少となる見込みです。

## ゼロごみ 053 大作戦

ごみ排出量とリサイクル率の推移表



### 各ステージでの代表的な取り組み

#### ゼロごみ 053大作戦

H19.4～H20.3

- 一人1日10gのごみ減量
- 水切りなどでの生ごみ減量推進
- 「ペットボトルキャップをワクチンへ」事業

#### ゼロごみ ecoライフ大作戦 ～053ステージ2～

H21.4～H22.3

- 一人1日10gのごみ減量
- マイバックの推進
- 環境教育副読本の小中学校配布

#### ゼロごみ 053大作戦 ～ステージ3～

H24.4～H25.6

- 家庭ごみ有料化・紙類資源化開始へ向けた周知
- 折りたたみステーションの普及開始
- 集団回収奨励金の拡充

#### ゼロごみ 053大作戦の由来

「北の暮らし歳時記」(北海道教育大学 伊藤隆一著)の中での、郵便番号053にちなんで、苫小牧がごみのない美しいまちになるように、という内容から053大作戦という名称が生まれました。



4月から053大作戦(ゼロごみ)ステージ4(ゼロごみ)がスタートします。さらなるごみ減量とリサイクルを推進し、「053のまちとまごまい」を実現するため、改めてごみの問題について一緒に考えてみませんか。

【詳細】減量対策課 ④(5) 4266